

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成21年1月22日(2009.1.22)

【公開番号】特開2007-159733(P2007-159733A)

【公開日】平成19年6月28日(2007.6.28)

【年通号数】公開・登録公報2007-024

【出願番号】特願2005-358283(P2005-358283)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年12月3日(2008.12.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

外部電力に基づいて基準電位に対する所定の電圧で駆動電力を供給する電源回路、前記外部電力の一部をバックアップ電力として貯留し、前記バックアップ電力に基づいてバックアップ駆動電力を供給するバックアップ回路、及び、第 1 基準電位用接触子と前記バックアップ駆動電力を出力する第 1 バックアップ駆動電力用接触子とを含む第 1 コネクタを備えた電源装置と、

第 1 ケーブルと、前記第 1 ケーブルの一端に固定された第 1 接触子と、前記第 1 ケーブルの他端に固定された第 2 接触子と、第 2 ケーブルと、前記第 2 ケーブルの一端に固定された第 3 接触子と、前記第 2 ケーブルの他端に固定された第 4 接触子と、前記第 1 接触子と前記第 3 接触子とを固定する第 1 ハウジングと、前記第 2 接触子と前記第 4 接触子とを固定する第 2 ハウジングとを含む第 1 ワイヤハーネスと、

少なくとも前記第 1 ケーブル、前記第 1 接触子及び前記第 2 接触子を介して、前記第 1 基準電位用接触子と電氣的に接続される第 2 基準電位用接触子と、少なくとも前記第 2 ケーブル、前記第 3 接触子及び前記第 4 接触子を介して、前記第 1 バックアップ駆動電力用接触子と電氣的に接続される第 2 バックアップ駆動電力用接触子とを含む第 2 コネクタを備える制御装置と、

を備えた遊技機であって、

前記第 1 接触子及び前記第 3 接触子が、メス型接触子であり、

前記第 1 ハウジングが、前記第 1 接触子の前方に形成された第 1 誘導孔と、前記第 3 接触子の前方に形成された第 2 誘導孔とを有するメス型ハウジングであり、

前記第 1 メス型接触子と前記第 3 メス型接触子とが、実質的に同一の長さであり、

前記第 1 接触子の先端が、前記第 3 接触子の先端より前記第 1 ハウジングの先端側に突出していることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

第 1 の配線の一端に固定される第 1 配線用接触子と、

前記第 1 の配線と異なる第 2 の配線の一端に固定される第 2 配線用の接触子と、

前記第 1 配線用の接触子と前記第 2 配線用の接触子とを固定するハウジングと、

を含むコネクタであって、

前記第 1 配線用の接触子及び前記第 2 配線用の接触子が、メス型接触子であり、
前記ハウジングが、前記第 1 配線用の接触子の前方に形成された第 1 誘導孔と前記第 2
配線用の接触子の前方に形成された第 2 誘導孔とを有するメス型ハウジングであり、
前記第 1 配線用の接触子の先端が、前記第 2 配線用の接触子の先端より前記ハウジング
の前面側に突出していることを特徴とするコネクタ。